

## 平成29年度 安全で充実した沢活動実施のための指導者講習会開催要項

1 趣 旨 沢活動を実施する団体の指導者を対象として講習会を実施することで、安全に、そしてねらいが達成できる沢活動の実施を目指します。

2 期 日 5月から8月までの間に以下の全12回実施します。以下から、希望の日程を選んでお申し込みください。

午前は「上流コース」、午後は「下流コース」となります。

5月20日(土)・5月26日(金)・6月2日(金)・6月3日(土)・6月10日(土) 6月16日(金)・7月1日(土)・7月8日(土)・7月22日(土)・7月29日(土) 8月18日(金)・8月19日(土)
---

3 定 員 各回20名程度 ※先着順。定員になり次第、各回締め切らせていただきます。  
たくさんの方に参加していただくため、**1団体1回3名まで**とさせていただきます。  
定員を超えるお申し込みや複数回参加をご希望される場合は、事前にご相談ください。

4 場 所 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

5 日 程	午前の部：上流コース	午後の部：下流コース
・ 集合・受付開始	8：40	13：30
・ 着替え等準備（着替え場所は当日ご案内します）	～9：00	～14：00
・ 集合・点呼・日程説明	9：00～12：30	14：00～16：30
・ 沢活動（講習及び実地踏査） ・ 資料配布等		
・ 解散	午前 12：30（予定）	午後 16：30（予定）

「沢活動」には本館から沢までの行程も含まれます。

6 活動内容 沢活動における安全や危険箇所、技術について、実際のコースを遡行しながら説明します。また、自然の家で推進している体験学習法や沢での様々な活動について情報提供します。

7 指導者 国立花山青少年自然の家職員

8 服 装 水着を着用し、その上に**長そで長ズボン**のジャージを着用して活動します。**肌の露出は避け、靴下と運動靴を必ず着用してください。**サンダルでは活動できません。  
※全身ぬれますが、活動前後に着替える場所があります。

9 必要物品 雨具・軍手・水筒（沢までの行程に必要な方）・タオル・着替え  
※雨具は雨天時だけでなく、気温が低い時や風が強い時にも着用をおすすめします。ナップザック等を携行しない方が思いっきり活動できます。

10 経 費 無料※当日食堂を利用される場合は別途料金（昼食代590円）がかかります。要予約。

11 申込み 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX（0228-56-2469）でお申し込みください。  
締切日は各回の3日前とさせていただきます。参加者には「決定通知」を送付します。

12 その他 基本的に雨天決行ですが、前日までの降雨量をふまえて中止する場合があります。  
また、自然の状況に合わせて、内容を変更することもあります。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家 TEL 0228-56-2311（担当：島貫織江・佐藤英樹）
---

**平成29年度 安全で充実した沢活動実施のための指導者講習会参加申込書**

学校等団体名	
電話番号	
携帯番号	荒天による中止の場合に使用させていただきますので、当日来所される方の携帯電話番号をご記入ください。
FAX番号 または PCメールアドレス	書面にて決定通知を送付いたします。

ご希望の日程、コースに○をつけてください。

午前の部 上流コース 8:40~12:30	5月20日(土)		7月1日(土)	
	5月26日(金)		7月8日(土)	
	6月2日(金)		7月22日(土)	
	6月3日(土)		7月29日(土)	
	6月10日(土)		8月18日(金)	
	6月16日(金)		8月19日(土)	
午後の部 下流コース 13:30~16:30	5月20日(土)		7月1日(土)	
	5月26日(金)		7月8日(土)	
	6月2日(金)		7月22日(土)	
	6月3日(土)		7月29日(土)	
	6月10日(土)		8月18日(金)	
	6月16日(金)		8月19日(土)	

No.	氏名	性別	昼食の希望 (一人590円)
1		男・女	有 ・ 無
2		男・女	有 ・ 無
3		男・女	有 ・ 無

# 国立花山青少年自然の家の沢活動について

国立花山青少年自然の家

当所が設定する沢活動のコースについては下記をご覧ください、実施・運営をお願いいたします。

## ○ 沢活動共通事項

- ・ 砥沢（一迫川上流）に当所が設定した沢活動のコースがあり、コース上に11カ所のポイントを設けています。
- ・ 団体独自で実地踏査を行うか、自然の家が主催する「安全で充実した沢活動実施のための指導者講習会」に参加してください（講習会では沢登りを行います、沢遊びでの活動についてもご案内しています）。
- ・ 長袖・長ズボン・靴下・軍手・ライフジャケットを着用してください。サンダルでは活動できませんので、靴は必ず履いてください。
- ・ 沢に出発する前に、職員からセーフティークを聞いてください。
- ・ 沢活動指導者講習会参加者には講習会後沢活動資料集を差し上げています。資料は自然の家ホームページからダウンロードできますので、ぜひご確認ください。

## ○ 沢遊び（ポイント付近で行う活動）について

- ・ 沢遊びは、沢①、沢②、沢③、沢④、沢⑦〔千代滝〕、沢⑨〔壁滝〕、沢⑩〔石畳〕、沢⑪〔大滝〕で実施できます。
- ・ 砥沢上流部（沢④～⑪区間）で、沢遊びを実施する場合は、林道の落石事故防止のため、ヘルメットを必ず装着してください（下流部で活動する際も装着していただいても構いません）。

## ○ 沢登り（ポイントからポイントに移動する活動）について

- ・ 砥沢下流部（沢①→③）は遡行可能です。
- ・ 下流部から上流部（沢③→④）へは、沢の遡行はできず、車道を移動していただくしかありません。
- ・ 砥沢上流部（沢④から沢⑩〔石畳〕まで）は遡行可能です。
- ・ 沢⑪（大滝）までいく場合は、沢⑩〔石畳〕から陸路のみで、沢の遡行は禁止します。
- ・ ヘルメットを必ず装着してください。